



広島大学歯学部

歯科衛生士教育研修センター主催

厚生労働省補助事業

第2回

2022年度 前期 リカレント研修会

「X線写真の重要性と正確な画像診断 経過を追えるX線写真を求めて」

LIVE配信：2022年5月19日(木) 19:30～21:00

オンデマンド配信（録画視聴）：2022年5月23日(月)～2022年6月1日(水)



さがら歯科

院長 相良正明 先生

ご略歴

- 1989年 広島大学歯学部卒業（19回生）
- 1993年 広島大学大学院歯学研究科歯学臨床系（歯科補綴学第一）専攻修了
- 1993年 広島大学助手・歯学部附属病院勤務
- 1995年 松山赤十字病院 歯科・口腔外科勤務
- 1998年 さがら歯科開業

講演の要約

たちが う において、その や変化の一つとして同じものはなく、 の は、 々刻々と変化します。その変化を み取り、 切に し処 をしていくことが たちの仕事だと えています。

その変化を える の基 は、 写 であるとい います。一つの 写 から多くの 報を み取り、それに対処していくことが大切です。 医学 な の がつか ないことも こります。しかし、それに対 するためには多くの が で、 そのためには を えるX 写 の が であるとい えています。

在X 写 の 像 もアナログからデジタ ルへ が み、 に する においてアナログを導入する先 は めて であるとい います。しかし、それぞれにメリット、デメリットがあり、 像 にも すべき があると えます。

今回はX 写 の と、 な 取を うために大切なことを、アナログとデジタルの いなどを交えてお させていただきます。

お申し込みは
こちらから



申し込みフォーム